

パブリックコメント実施結果の概要（中間集計）

新・生物多様性国家戦略中間とりまとめ案について、2月18日（月）から3月11日（月）までの間、国民の意見を伺うパブリックコメント手続を実施。意見提出のあった個人・団体の数は約1,000で、延べ意見数は約2,000件。

1 意見提出者の属性内訳

男性	女性	不明	団体	重複	合計
649	48	86	65	181	1,029

郵送	ファックス	パソコンメール	携帯メール	合計
18	52	434	525	1,029

2 意見の傾向

野生生物の保護管理、特に移入種対策に関する意見が多く提出。移入種の中でも特に多かった意見がブラックバスの駆除に関する意見。

テーマ毎に数の偏りがあるものの、各テーマについて満遍なく意見が提出。

主なテーマ別の意見件数（延べ意見数 約2,000件）

生物多様性国家戦略の理念・全般	14件
ランドデザイン	12件
里地里山	33件
湿地	5件
自然再生	22件
奥山自然地域	6件
重要地域の保全と生態的ネットワーク	11件
海棲哺乳類	6件
開発行為に対する認識	14件
森林・林業	25件
農地・農業	20件
都市・公園緑地・道路	17件
河川	13件
海岸	19件
海洋	17件
漁業	32件
自然公園	20件
野生鳥獣の保護管理	71件
野生生物の保護管理(移入種(ブラックバス除く))	58件
野生生物の保護管理(移入種(ブラックバス関連))	1,095件
野生生物・生態系と化学物質	61件
生物資源の持続可能な利用	12件
自然とのふれあい	18件
動物愛護	7件
調査研究・情報整備	36件
教育・学習	27件
経済的措置	8件
国際的取組	32件
国家戦略の点検	6件

3 パブリックコメント実施結果のとりまとめ報告について

意見に関する集計が整い次第、回答とともに環境省ホームページを通じて公開。提出意見については、提出者名等の個人情報を除き原則公開。